

和歌山県立医科大学・教養の公開講座——それは広大な知の航海。
今年も幅広く講義を取りそろえて教員一同、県民のみなさまをお待ち申し上げます。

第1日 8月2日(土)

13:30～ 脳ができるまで

生物学教室 教授 平井 秀一
ヒトの脳は幼年期にほぼ完成すると言われますが、その後様々な情報を蓄え、老化しつつも一生かかって完成する器官であるということもできるでしょう。脳はどのように造られ、学習や記憶を担うようになるのか、その謎に迫ります。

15:30～ X線で見える世界

物理学教室 講師 藤村 寿子
X線は光と同じ電磁波ですが、エネルギーが高いために見える(測定できる)ものが異なり、特に物質内部の観察を得意とします。今回は、医療、産業、研究等の様々な分野で、X線により何をどのように見ているのかを紹介します。

第2日 8月3日(日)

10:30～ 血液の「安全性」

医療社会科学教室 講師 本郷 正武
献血により集められた血液は、その後どのような手が加えられ、医療現場で使用されているのでしょうか。昨年発生した「輸血によるHIVすり抜け問題」を事例に、血液の「安全性」がどのようにして確保されているのかを考えます。

13:30～ 数と演算 — 数学の考え方

数学・統計学教室 教授 武田 好史
普段は意識せずに使っている“自然数”や“四則演算”，あるいは少し引っ掛かるものを感じながらもそのまま遣り過ごしてきた“分数の割り算”や“負の数の掛け算”等々、これらを題材に数と演算を研究対象とする代数学の考え方を紹介します。

15:30～ 万物の根源を探る

物理学教室 教授 牧野 誠司
物質を構成する基本単位はどんなものなのでしょうか。万物の根源について議論した古代ギリシャの自然哲学以来、長年にわたって扱われてきたこの課題を概観し、物質を構成する基本単位やその仲間の発見の歴史をたどります。



第3日 8月16日(土)

13:30～ 生命の始まりを考える～卵と精子のソシオロジー～

生物学教室 准教授 山崎 尚
精子の卵への侵入は、「種まき」のように単純な現象ではなく、両配偶子間で様々な「やりとり」が必要です。今回は、ヒトを含めた動物の受精の仕組みを判りやすく解説するとともに不妊治療に代表される生殖医療の原理も紹介します。

15:30～ 衝動性の心理学

心理学教室 講師 石井 拓
間食の摂り過ぎ、お酒の飲み過ぎ、大事な仕事の先延ばし等々「わかっちゃいるけどやめられない」ことの原因は行動の原理そのものに根ざしています。その原理を理解して行動を改善する方法を考えましょう。

第4日 8月17日(日)

10:30～ 魔方陣のふしぎ

数学・統計学教室 講師 田中 晴喜
最近、5×5マスの魔方陣がすべて求められたという話題があり、ふたたび魔方陣に注目が集まっています。そもそも魔方陣とはどういうものだったのか、その不思議な性質などについて最近の話題も含めて紹介します。

13:30～ 病気を説明する

哲学・倫理学教室 准教授 竹山 重光
たとえば「あなたは肺炎です」と診断が出たあと、通常、それはどのような病気であるのか、説明がなされるでしょう。これを「医学的説明」と呼ぶとして、「医学的説明」とはそもそもどういうものなのでしょうか。科学哲学的観点から考えてみましょう。

15:30～ 右と左の化学

化学教室 准教授 福島 和明
右手と左手のように、鏡に映すと左右が反対になるような形をした分子があります。このような分子の構造的特徴や、左右のうちどちらか片方だけを作る方法など、「右と左の化学」についての話題を分かりやすく解説します。



会場案内



会場： 和歌山県立医科大学 紀三井寺キャンパス 図書館棟3階
生涯研修センター 研修室

対象： 一般（高校生以上） 中学生以下の方の入場はご遠慮願います。

受講料： 無料

申込： 不要（当日直接会場にお越しください）

問合せ先： 和歌山県立医科大学 総務課 TEL 073-441-0710
FAX 073-441-0713

和歌山県立医科大学ホームページ「イベント情報」の「夏の公開講座」をご覧ください。
お車でお越しの方は、和歌山県立医科大学附属病院駐車場（有料）をご利用ください。
気象警報が発令されている場合、当日の講演は中止とさせていただきます。

夏の公開講座

和歌山県立医科大学 医学部
教養・医学教育大講座 主催

2014年 8月2日（土）

3日（日）

16日（土）

17日（日）



◇ 脳ができるまで

◇ 生命の始まりを考える

◇ X線で見える世界

◇ 衝動性の心理学

◇ 血液の「安全性」

◇ 魔方陣のふしぎ

◇ 数と演算

◇ 病気を説明する

◇ 万物の根源を探る

◇ 右と左の化学